

海光る町学園  
小佐々中学校だより  
第17号  
令和5年10月12日

# バージョンアップ! 小佐々中



※バージョンアップ…状況に応じて、さらに発展、進化、成長すること。

文責:校長 佐々木 則弘

10月になり、早いもので令和5年度も折り返しとなりました。そのような中、行われた本校関連行事についていくつか紹介します。

## 佐世保市中学校体育大会駅伝競技

10月11日(水)、秋晴れのもと、佐世保市中学校総合グラウンドにて行われました。出場選手及び成績は以下のとおりです。

	<女子>	<男子>
1区	山本亜妃良(3年)	相良 悠斗(3年)
2区	前川 優蘭(3年)	鴨川 龍馬(1年)
3区	黒木 琉衣(3年)	許 祥龍(3年)
4区	山川 蘭月(2年)	山村 絆斗(2年)
5区	小宗 紘奈(3年)	谷山 康介(3年)
6区	—	日数谷 舷(3年)
	<27チーム中19位>	<28チーム中8位>



出場した選手の皆さん、本当にお疲れさまでした。一人一人が全力を尽くしてタスキをつなぐ姿は美しく、胸を打つものがありました。そして、本番の出場はなかったものの、夏休みから選手とともに練習に励んだ生徒の皆さん、ともにつらい練習を乗り越え立派な「柱」となり、選手を支えてくれました。皆さんの頑張りに敬意を表します。この経験を、今後の学校生活に生かしていきましょう!

## お魚料理教室

10月4日(水)・6日(金)。魚市場協会のご協力をいただき、1年生を対象に「お魚料理教室」を行いました。四苦八苦していた生徒もいましたが、魚にじかに触れ、調理技術を身に付けるとともに、栄養面やその美味しさに改めて気付くことができたことと思います。ぜひ身に付けた腕前を家庭でも発揮してほしいと思います!



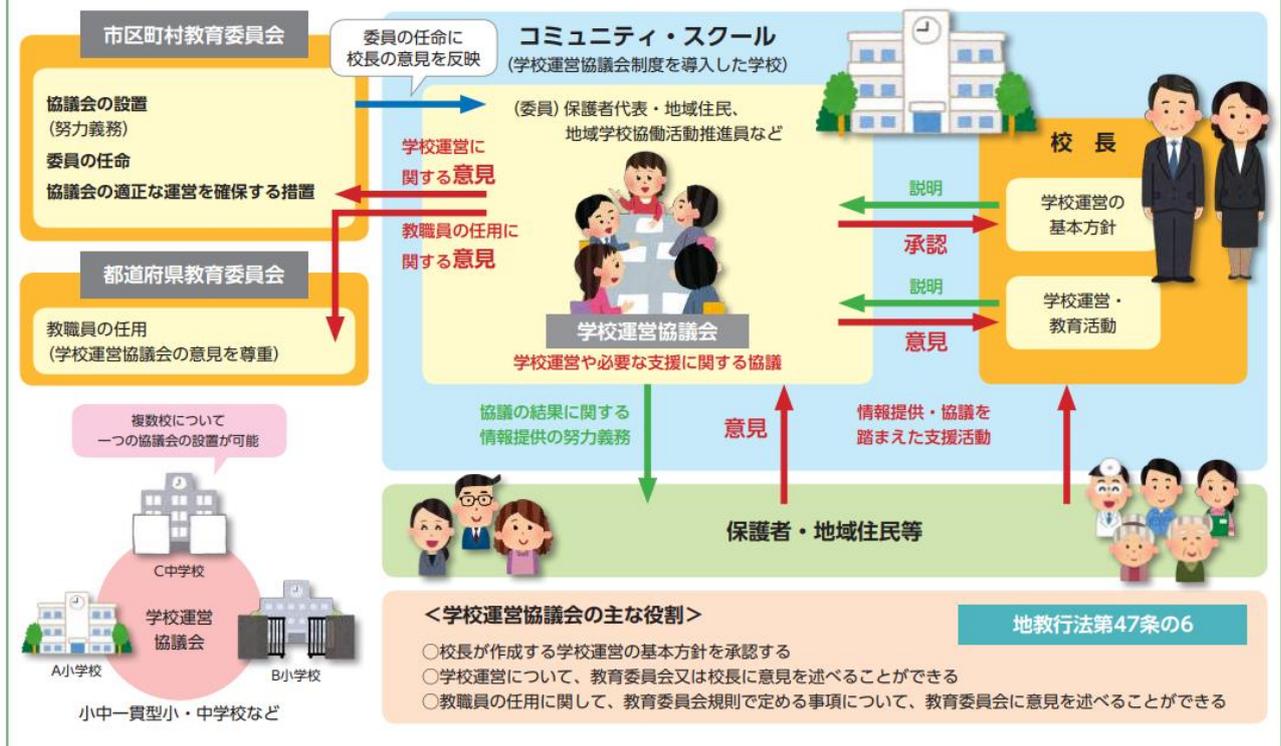
## 学園運営協議会

10月10日(火)、今年度第2回目の学校運営協議会が行われました(学校運営協議会や地域学校協働本部について、改めて裏面に掲載しておりますので、ご覧ください)。

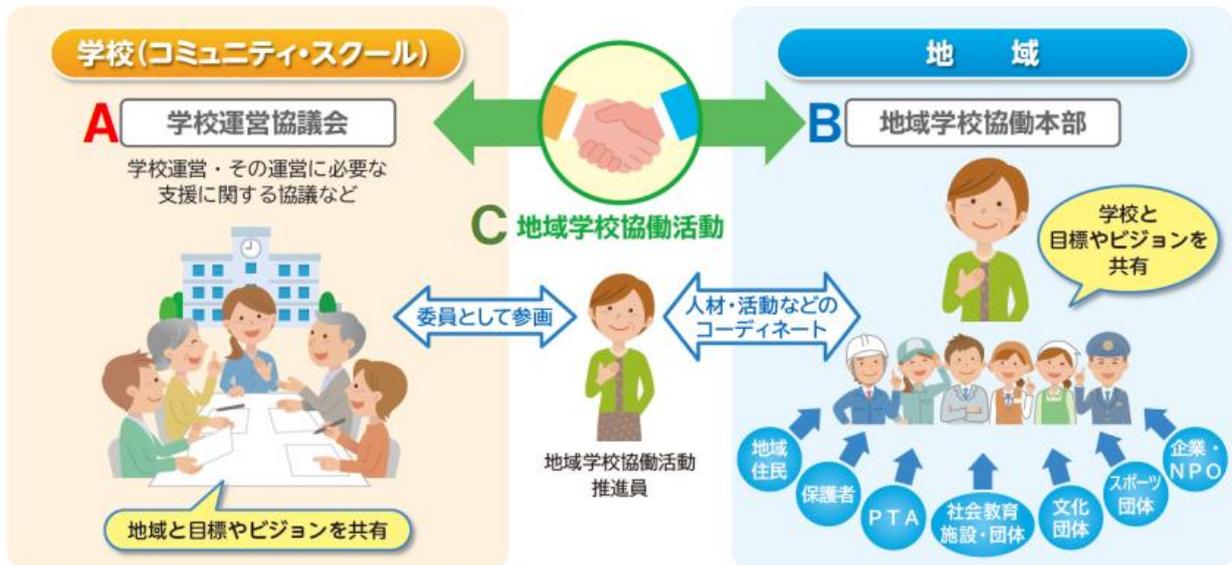
今回の会議では、学校の現状等について報告し意見をいただくとともに、「おさかな挨拶の励行」「地域や家庭からの子育てアドバイス」についてグループ協議が行われました。あるグループでは、「地域の大人が率先して見本となること」、「地域や子供が知り合いとなり、協力し合う環境を作ること」「できたことを褒めることで、子供の自己肯定感を高めること」の大切さが話題に上っていました。

本校においても、生徒をきちんと指導すると同時に、「美点凝視」(相手の長所や徳性を意識的に注視すること)を合言葉に、できる限り生徒を褒めていくことを職員間で共有したところです。ぜひそれぞれのご家庭でも合言葉としてみてください。

## コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



### ☆コミュニティ・スクールと地域学校協働本部



#### コミュニティ・スクールとは

「学校運営協議会(A)」を設置した学校のこと。  
「学校運営協議会」は学校支援会議等に代わり、委員となった教職員、保護者、地域の皆様が、一定の権限と責任をもって学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校の様々な課題解決に参画していく仕組みです。

#### 地域学校協働本部(B)とは

地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う地域学校協働活動(C)を進めていく体制のこと。地域学校協働活動推進員を中心とした様々な団体や個人とのゆるやかなネットワークであり、連携の体制は地域によって様々な形態が考えられます。